

# 「俺らについて」における宗教音声について

2022年5月8日 日曜日

以下の文章は3人称形式である。以下では、創造主（彼）は信仰者（彼ら）が使用する音声を提示する。この宗教では、彼と彼ら（信仰者）は発音しにくい音声を使用しない。

## 宗教母音

彼らは次の基本的な母音を使用する。その母音は、あっ(a)とっ(i)とうっ(u)とえっ(e)おっ(o)である。俺はこの母音を**短母音**と呼ぶ。日本語における「あ」はa-である。俺はこれを**母音**と呼ぶ。日本語における「あー」はa-である。俺はこれを**長母音**と呼ぶ。

彼らは二重母音を使用する。aiはあっいっでなく、あいっである。あいは連続的な変化である。auはあうっでなく、あうっである。同様に、aeはあえっであり、aoはあおっである。iaはいあっであり、iuはいうっであり、ieはいえっであり、ioはいおっである。uaはうあっであり、uiはういっであり、ueはうえっであり、uoはうおっである。eaはえあっであり、eiはえいっであり、euはえうっであり、eoはえおっである。oaはおあっであり、oiはおいっであり、ouはおうっであり、oeはおえっである。

彼らは強調母音を使用する。彼らが強調母音を使用するとき、彼らは唇と舌に力を入れる。i'はい'っである。u'はう'っである。o'はお'っである。彼らはaとeの強調母音を使用するのかを確定していない。u'はwである。i'はyである。二重母音を使用すると、waはう'あ'っであり、wiはう'い'っであり、weはう'え'っであり、woはう'お'っである。yaはい'あ'っであり、yuはいう'っであり、yeはい'え'っであり、yoはい'お'っである。

## 宗教子音

彼らは次の5つの基本的な子音を使用する。その子音は、すっ(s(u))、とっ(t(u))、くっ(k(u))、ふっ(f(u))、ぷっ(p(u))である。また、彼らはこの子音を濁音化して、次の子音を獲得する。ずっ(z(u))、どっ(d(u))、ぐっ(g(u))、づっ(v(u))、ぶっ(b(u))である。俺はこの子音を**濁子音**と呼ぶ。なお、彼らは子音を母音と結合させて、考えるので、彼らは純粋な子音を認識しない。

彼らは次の4つの子音を使用する。その子音は、むっ(m(u))、ぬっ(n(u))、れっ(l(u))、るっ(r(u))である。

さらに、彼らは次の子音を使用する。その子音は、ちゅっ(ch(u))、しゅっ(sh(u))、ぴゅっ(py(u))である。濁音化すると、その子音は、ぢゅっ(ch(u))、じゅっ(j(u))、びゅっ(py(u))である。

彼らは純粋な子音を使用しないので、彼らは次の組み合わせを考える。sには、さっ(s(a))、しっ(s(i))、すっ(s(u))、せっ(s(e))、そっ(s(o))がある。tには、たっ(t(a))、ちっ(t(i))、っっ(t(u))、てっ(t(e))、とっ(t(o))がある。kには、かっ(k(a))、きっ(k(i))、くっ(k(u))、けっ(k(e))、こっ(k(o))がある。fには、はっ(f(a))、ひっ(f(i))、ふっ(f(u))、っ(f(e))、そっほ(f(o))がある。pには、ぱっ(p(a))、ぴっ(p(i))、ぷっ(p(u))、ぺっ(p(e))、ぽっ(p(o))がある。その他の母音に関しても、同様であるので、省略する。

また、彼らは上記の子音と母音の組み合わせを使用する。suはすであり、tuはとうであり（表示できない）、kuはくであり、fuはふであり、puはぷである。その他の子音に関しても同様である。

彼らは子音と二重母音の組み合わせを使用する。彼らは子音と強調母音の組み合わせを使用する。例えば、f(iu)はひゅっに聞こえる。fi(u)はひゅっhyuにより聞こえる。

## その他

彼らは次のその他の音声を使用する。ts(u)はつつである。h(u)ははっである。濁音化すると、ds(u)はづっである。h"(u)はは"っである。この"は彼らの喉を鳴らす。

彼らは次の音声を使用するのかを決定していない。th(u)とth"(u)がそれである。